

テーマ1 サウンドシステム設計

7. デジタルステレオミキサーによる共鳴・ハウリングの抑制方法

—誰でもボタン1つで、「いい音」、簡単に—

体育館や多目的ホール、会議室、教室、教会などの比較的広い空間で起こりやすい「共鳴」と「ハウリング」。講演会やイベントなどで音声聞き取りにくくて不快な思いをされたことはありませんか？以前は熟練されたプロの技術をもってしても完全に抑えるのが難しかったのですが、最新のデジタル技術を駆使したデジタルステレオミキサーなら、ボタン1つで簡単に最適な音に調整することができます。音響調整におけるさまざまな悩みを一挙に解決することが可能です。

「ワーン」という共鳴音を抑えたい！



体育館やホールなどの広い空間で「ワーン」というような音が響いて話の内容が聞き取れなかった事はありませんか？

これは音がお互いに強めあったり、弱めあったりすることである特定の音が消えにくく、長く残ってしまう「共鳴」によって引き起こされる現象で、そのためにスピーチなどがはっきり聞き取れないなど、明瞭性を低下させてしまいます。

■ [「共鳴」についての詳細情報はコチラ。](#)
[「共鳴が起こるのはなぜ？」](#)

■ [「反響と残響はどうちがうの？」](#)

ハウリングをシャットアウトしたい！



マイクを使用している時に、突然「キーン」といった耳障りな音で困った経験はありませんか？

この「キーン」という音、それは、「ハウリング」という現象が発生しているためです。

「ハウリング」とは、マイクとスピーカーがある空間で、スピーカーから発した音声をマイクが拾い、その音がスピーカーから出て、またマイクが拾ってといった「ループ現象」により、特定の周波数音が過度に増幅されることで異音が発生することです。

■ [「ハウリング」についての詳細情報はコチラ。](#)

このデジタルステレオミキサーでは、ハウリングが起こる周波数を感知して自動的に下げることでハウリングの不快な音を抑えます。